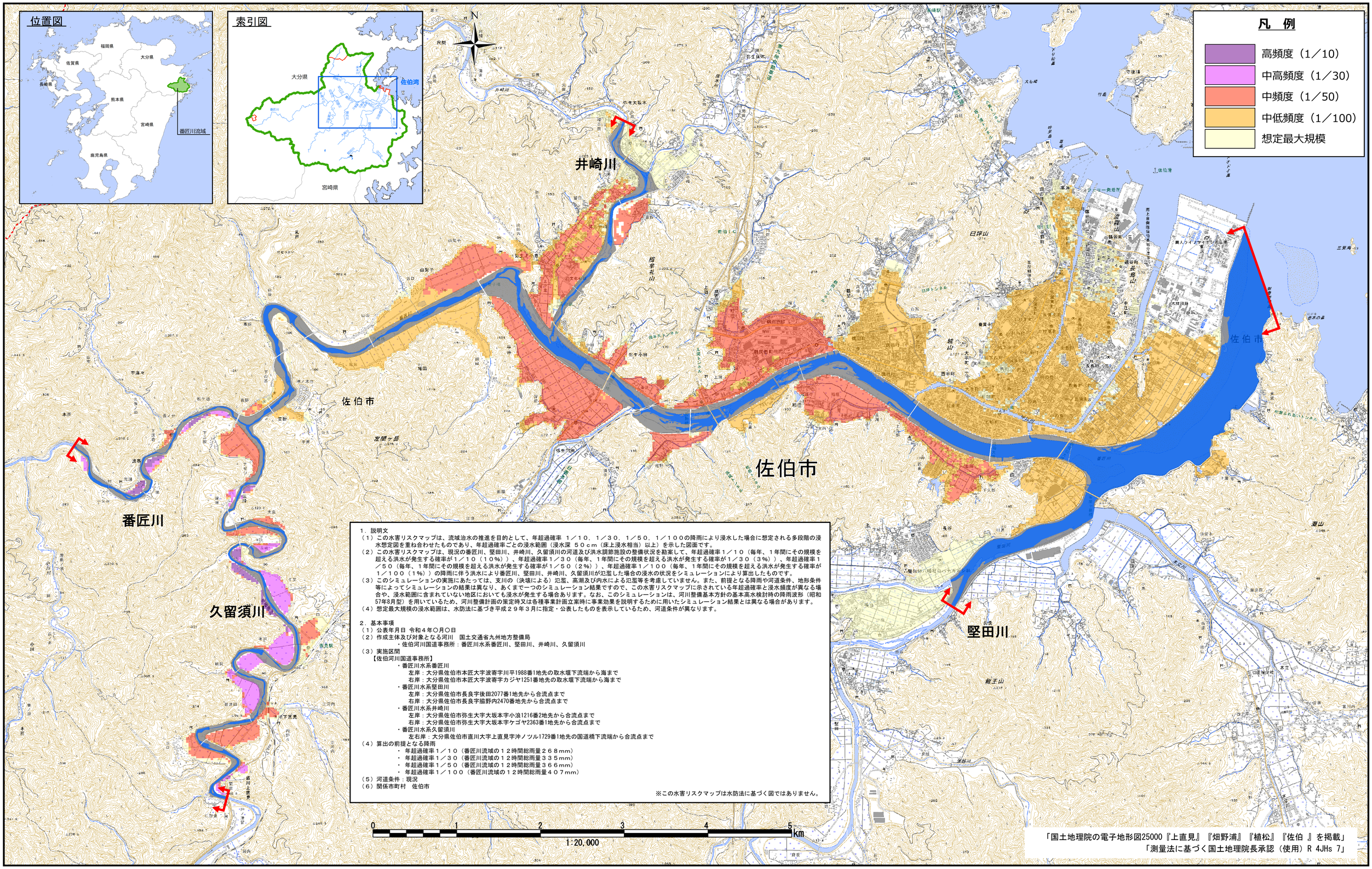
番匠川水系 国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ
【現況河道】

浸水深５０ｃｍ（床上浸水相当）以上の
浸水が想定される範囲を表示



１．説明文

（１）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率 １／１０，１／３０，１／５０，１／１００の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深 ５０ｃｍ（床上浸水相当）以上）を示した図面です。

（２）この水害リスクマップは、現況の番匠川、堅田川、井崎川、久留須川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１０（１０％））、年超過確率１／３０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／３０（３％））、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／５０（２％））、年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１％））の降雨に伴う洪水により番匠川、堅田川、井崎川、久留須川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（３）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合あります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和57年8月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

（４）想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成２９年３月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

２．基本事項

（１）公表年月日 令和４年〇月〇日

（２）作成主体及び対象となる河川　国土交通省九州地方整備局
・佐伯河川国道事務所：番匠川水系番匠川、堅田川、井崎川、久留須川

（３）実施区間

【佐伯河川国道事務所】

・番匠川水系番匠川
　左岸：大分県佐伯市本匠大字波寄字川平1988番1地先の取水堰下流端から海まで
　右岸：大分県佐伯市本匠大字波寄字カジヤ1251番地先の取水堰下流端から海まで
・番匠川水系堅田川
　左岸：大分県佐伯市長良字後田2077番1地先から合流点まで
　右岸：大分県佐伯市長良字脇野内2470番地先から合流点まで
・番匠川水系井崎川
　左岸：大分県佐伯市弥生大字大坂本字小浪1216番2地先から合流点まで
　右岸：大分県佐伯市弥生大字大坂本字ケゴヤ2363番1地先から合流点まで
・番匠川水系久留須川
　左右岸：大分県佐伯市直川大字上直見字沖ノツル1729番1地先の国道橋下流端から合流点まで

（４）算出の前提となる降雨
・ 年超過確率１／１０（番匠川流域の１２時間総雨量２６８ｍｍ）
・ 年超過確率１／３０（番匠川流域の１２時間総雨量３３５ｍｍ）
・ 年超過確率１／５０（番匠川流域の１２時間総雨量３６６ｍｍ）
・ 年超過確率１／１００（番匠川流域の１２時間総雨量４０７ｍｍ）

（５）河道条件：現況

（６）関係市町村　佐伯市

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

「国土地理院の電子地形図25000『上直見』『畑野浦』『植松』『佐伯 』を掲載」
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 7」